

全校朝会「運動会の詩」10/2

10月になりました。とても暑かった夏が終わり、少しずつ秋らしくなってきました。朝晩に虫の音が聞こえてきたり、昼間は赤トンボが飛んだりしています。読書の秋、スポーツの秋、芸術の秋、食欲の秋、色々なことが思いっきり楽しみやすい季節がやってきましたね。

みなさんの楽しみは、まずは、3週間後の運動会だと思います。すでに、スローガンを決めたり、運動会までを盛り上げよう！と、クラスで学級会をしたり、運動会の練習も本格的に始まっていますね。楽しいことがいっぱいです。

さて、去年もお話をした「運動会の詩」を、もう一度紹介します。

いよいよ近づく運動会。
ぼくは、走るのが大の苦手。
楽しいような …、うれしいような…。
不安と期待でいっぱいだ。
いつか、みんなを追いこして走ってみたい。

この子のように、運動会は、ワクワク、ウキウキと、楽しい気持ちばかりではないんですね。ドキドキ、ハラハラ、いろいろな思いがあります。

大切なことは、一人一人の思いを大切にして、お互いに思いやりの気持ちを持って、全力で頑張ることだと思います。心から笑ったり、泣いたり、喜んだり、悲しんだりし、それが“大事”です。